



市民の手で
成功させよう!



秋田わか杉国体

君のハートよ位置につけ 2007 第62回国民体育大会



軟式野球(成年男子)
9/30 ▶ 10/3



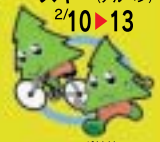
カヌー
スラローム・
(ワイルドウォーター)
9/30 ▶ 10/3



冬季大会スキー競技会
スキー(アルペン)
2/10 ▶ 13



馬術
10/5 ▶ 9



デモス競技
デュアスロン
9/2

秋田わか杉国体 仙北市実行委員会

本大会開催まで212日 ◇カヌー・軟式野球・馬術競技 ◇デュアスロン(デモンストレーション)(3月1日現在)

第62回国民体育大会冬季大会スキー競技会開会式

秋田わか杉国体のスタートとなる「第62回国民体育大会冬季大会スキー・バイアスロン競技会」が、2月10日、田沢湖スポーツセンター陸上競技場に秋篠宮殿下をお迎えし、開会式が行われ冬季スポーツの祭典が開幕しました。



開会式前に行われたアトラクションでは、生保内小学校5・6年生が雪んこととして出演し、羽織っているものを一斉に裏返したり、踊りで冬の「白」から春の「緑」への季節の移り変わりを表現



開会式前アトラクションの出演者全員が会場に登場し、盛大に演出



秋田ホルンクラブの会員によるホルン隊



藤里町志茂若郷土芸術会による駒踊り



西明寺・生保内・神代・角館の市内4中学校と角館高校と角館南高校の吹奏楽隊の演奏と、角館南高校や角館混声合唱団、コールセドルなどの合唱隊の合唱で国旗や大会旗、市旗などを掲揚



大曲中学校と大曲工業高校の先導パレード隊に続き、各都道府県の役員や選手団が角館南高校のプラカード嬢を先導に入場行進。最後にスギッチが描かれた小旗を持ち、「みなさまの温かいご声援をお願いします」と書かれた横断幕を持って秋田県選手団が入場



森喜朗大会会長(日本体育協会会長)があいさつ



秋田県選手団の成田巨樹選手が「厳しい風雪に耐えながらも、力強くまっすぐに成長し続ける秋田杉のように、秋田わか杉国体に参加するすべての人たちと、感動や喜びをわかち合えるよう、最後まで正々堂々、さわやかに競技することを誓います」と、選手宣誓



秋篠宮殿下のお言葉

第62回国民体育大会冬季大会スキー競技会の開催にあたり、全国各地から参加された選手、役員、そして地元秋田県のみなさんにお会いできましたことを大変うれしく思います。

国民体育大会は、これまでの長い歴史の中で、多くの関係者の熱意と努力によって支えられ、国民の健康増進とスポーツの普及振興に大きく貢献してまいりました。

この意義ある大会に、各都道府県の代表として参加された選手のみなさんには、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、参加者相互の、そして地元の方々との暖かい交流を深められるよう期待しております。

豊かな自然に恵まれたここ仙北市、鹿角市、そして由利本荘市において開催される、秋田わか杉国体冬季大会が「君のハートよ位置につけ」のスローガンのもと、いつまでもみなさんの心に残る実り多い大会となることを心から願ひ、私のあいさつといたします。

秋篠宮殿下お成り



秋篠宮殿下は、開会式前日の9日、秋田新幹線こまちでJR角館駅にご到着され、角館樺細工伝承館をご視察、翌10日は、だしのこ園ご視察、開会式にご臨席され、その後、思い出の潟分校をご視察されたほか、田沢湖オートキャンプ場では、火振りかまくらや紙風船上げを見学されました。

11日には、スキー競技をご覧いただきJR田沢湖駅からお戻りになられました。